

# ほたる

平成23年11月発行  
中ノ郷ふるさとづくり協議会  
事務局:鳥取市覚寺118  
中ノ郷地区公民館内  
Tel:0857-21-5393

## 中ノ郷地区敬老会を開催

9月19日

# 祝



9月19日(敬老の日)来賓に中ノ郷中学校櫻井校長先生、同小学校升田校長先生をお迎えし、93人の敬老会該当の方が出席されて賑やかに中ノ郷地区の敬老会が開催されました。

当日はあいにくの雨模様。しかし、それを吹き飛ばすかのよう山に会場は、お祝いの式典、恒例の麒麟獅子舞、銭太鼓、中ノ郷小2年生の中ノ郷音頭、祝宴に入ってから山の数々のアトラクションに大いに盛り上がりました。フィナーレは会場いっぱい山の傘の輪。地子連の子ども達が踊りと一緒に元気をプレゼントしてくれました。



中ノ郷地区では年々敬老会該当の方が増え、また、敬老会へ出席される方も増え、たいへん喜ばしいことです。来年もさらに沢山の方の出席をお待ちしております。

(山中)

# 中ノ郷まつり 2011

## 大切にしよう 地域の「絆」

第17回中ノ郷まつりを10月22日(土)～23日(日)  
地区公民館・中ノ郷小学校・同体育館で開催しました。



### 作品展示

#### 学びの成果出展を

作品展示部会長 山本 益詳

今年も公民館の作品展示会場は多彩な作品が飾られ、来場者はじっくり鑑賞していました。作品展示部会が地域の趣味人などに作品の出展をお願いしたのは個人が23人、作品数69点。グループは2(うち1は3つのグループホームの方たち)。体育館の中ノ郷小2年生の絵画、6年生が福島県郡山市の小学校に送る寄せ書きメッセージ。中学校生徒の習字でした。部会員のお願いを皆さま快く受けていただきました。部会員一同感謝します。

併せて公民館教室で学ぶ人たちの生け花、俳句、絵手紙、書道や異世代交流事業のモバイルなど。喜楽会、GO郷キッズの作品。いずれも見応えある力作でした。来年も学びの成果を多数出展して下さることを期待します。

### ステージ

#### 各地の伝統芸能を披露

ステージ部会長 美澤 武

今年も伝統芸能発表会では、地域の方を始めとし3団体を外部より招聘し、楽しいひとときを過ごしていただいたことと思います。

中でも賀露町伝承芸能保存会による貝殻節は、昭和初期にイタヤ貝が盛んに採れたころ、重い櫓をこぎながら漁をする苦しい海の仕事をともに作られたそうです。また、大迫力の「ふくべ砂神太鼓」は、平成15年に実行委員会を立ち上げ、年間通じて土曜夜市、桜まつり、お城まつりなどのイベントにも積極的に参加されているそうです。

コーラス、3年生の学習発表、さいとりさし、銭太鼓、中ノ郷音頭、よさこい踊り、民謡、麒麟獅子舞、大正琴、桜太鼓の皆さん大変ありがとうございました。



満天星

ふくべ砂神太鼓



賀露町伝承芸能保存会

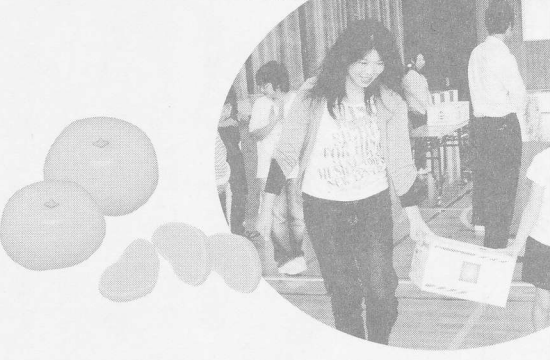
## 福引

### 空くじなしの福引大会 最大の盛り上がり

福引部会長 下澤 理如

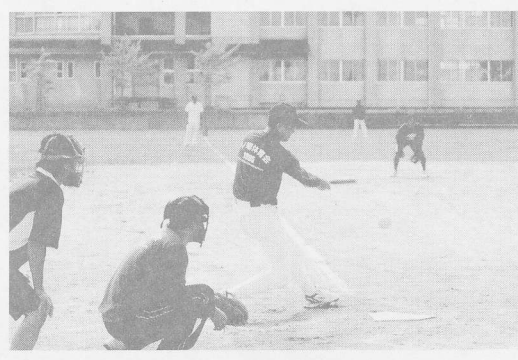
中ノ郷まつり最後のお楽しみ、福引大会を今年も実施しました。福引が始まる午後2時には、たくさんの方が福引券を持って小学校体育館に集まって来られました。

今年のまつり大賞は、みかん10kgが5本、そして、新米や栗きのこ、ハロウィーングッズ、お菓子に洗剤にトイレトペーパーにごみ袋と盛りだくさんの賞品を前にして、期待の膨らむ中、抽選箱から取り出され、読み上げられる半券の数字に400人の耳が集中！ 中ノ郷賞、ハッピー賞、スマイル賞、秋のみのり賞と抽選がすすむ中、早く番号を読まれた人の嬉しさと落胆の入り混じったお顔が印象的でした。そして、最後のまつり大賞に望みを繋ぐ人の熱気で会場は最大の盛り上がりとなりました。



## ソフトボール大会を開催

9月25日(日)



熱戦の試合の様子

快晴に恵まれた9月25日(日)午前8時より、平成23年度中ノ郷地区対抗ソフトボール大会が

中ノ郷小学校グラウンドで開催されました。

AリーグとBリーグに分かれて、各3チームの総当たり戦が行われた結果、「フリーチーム」と「覚寺口・山城チーム」が優勝決定戦に進出しました。打線が活発なチーム同士の対戦とあって予想どおり打撃戦が展開された結果、11対9で「覚寺口・山城チーム」が昨年のチャリテイーソフトボール大会に続き優勝しました。

合計7試合が行われた後、中ノ郷地区公民館で8試合目となる「懇親会」がプレールボールとなりました。皆さん、おつかれさまでした。

(西村)

# 喜見山摩尼寺 (その1)



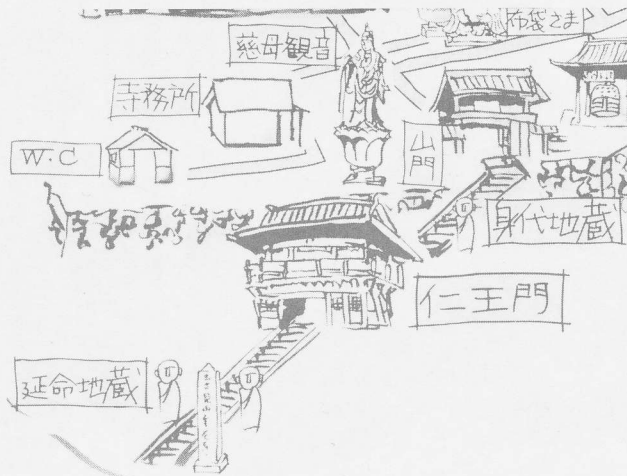
第24代住職  
柴田 昭正

摩尼寺は「まにさん」「まにさん」(愛称)と親しまれています。檀家を持たず、参詣者各位の浄財により成りたっています。

石段の前に立って見上げると「ワァー、これは！」と躊躇します。しかし登ってみるとそうでもないものです。

はじめは「発心の道」左右の延命地蔵さまに見守られながら「難行の道」「苦行の道」を経て

「仁王門」(仁王門をくぐってお参りする)と健康長寿というへ、石段は仁王門からは楽。「身代地蔵」に見守られながら「煩解脱の道」「涅槃の道」を経て本堂の前にでます。



石段の石は、やわらかい石で凸凹があり、歩きやすいです。登ってみましょう。(つづく)

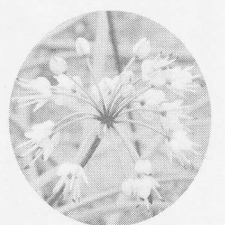
## 私たちの中ノ郷を知ろう⑦

### ビルマ方面戦没者慰霊塔



円護寺から湯所に向かう道路の中ほどに六角形のどこか異国を感じさせる塔が建っています。この塔が「ビルマ塔」と呼ばれる「ビルマ方面戦没者慰霊塔」です。

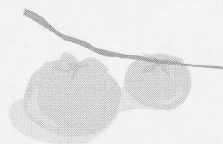
塔には第2次世界大戦中ビルマ方面で戦死した兵士の御霊が祭られています。すさまじい戦いで戦死した兵士の中に鳥取連隊の2314柱も含まれています。その方々の遺族が1956年にこの慰霊塔を建てられたのです。この地に建てられたのは、演習場があった砂丘が見下ろせる地にとの思いがあったとも言われています。毎年お盆前には、円護寺青年クラブの方がきれいに清掃され、戦死者の霊を慰めていらつしやいます。(山中)



らっきょうの花

### 編集後記

柿がおいしい季節になりました。大山の初冠雪もあり、秋も深まっています。



敬老会に続き、2011年中ノ郷まつりも多数のご参加を頂きありがとうございます。住み良いまちづくりのため、これまでと同様、皆さんのお力をお借りしたいと思っております。本号から、地域の誇る古刹、摩尼寺の柴田住職さんに、「喜見山摩尼寺」を数回に分けて紹介して頂きます。おたのしみ

に……  
ホームページもご覧ください。  
<http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/nakago-1>をクリックして下さい。(市原)